

東部大阪都市計画ごみ焼却場
四條畷市交野市ごみ処理施設整備事業に係る
事後調査報告書

(平成26年5月分水質調査結果報告書)

平成26年12月

四條畷市交野市清掃施設組合

1. 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地

事業者の名称 四條畷市交野市清掃施設組合

代表者の氏名 管理者 四條畷市長 土井 一憲

主たる事務所の所在地 大阪府四條畷市大字清滝 1 0 5 1 番地

2. 対象事業の名称

東部大阪都市計画ごみ焼却場四條畷市交野市ごみ処理施設整備事業

3. 事業計画地の位置

大阪府交野市大字私市 3 0 2 9 番地外

4. 対象事業の実施状況

対象事業の実施状況及び今後の予定を表 1 に示す。

表 1 対象事業の実施状況及び今後の予定

工事内容		月					
		2月	3月	4月	5月	6月	7月
準備工	伐採・除根	→		→			
	測量		→	→			
造成工	切盛覆土工				→	→	→
擁壁工	地盤改良工					→	
	築造工				→	→	
進入路工	路床工						
	舗装工						
濁水 処理工	施設設置工					→	
	運転工					→	→
排水工	沈砂池工					→	
	排水施設工				→	→	→
道路 拡幅工	擁壁工						
	拡幅工						

※ 平成26年2月 4日より、工事に着手

※ 平成26年5月12日より、土地改変に係る工事に着手

5. 事後調査の内容

調査項目、調査地点を表2に示す。また、調査地点の位置を図1に示す。

平成26年5月12日から土地改変に係る工事に着手しているが、5月中は、少雨のため調整池の水量が少なく、調整池から天野川への放流水なし。また、排水口（敷地内排水最終柵）についても、未施工であるため、調整池出口及び排水口（敷地内排水最終柵）での水質測定を実施せず。

なお、河川（天野川下流）での水質測定については、工事着手後、1ヶ月に満たないため6月上旬に実施予定。

表2 調査項目、調査地点

調査項目		調査地点	調査期間及び頻度	調査方法	調査実施日
水質	pH、濁度	調整池出口	時期：工事期間 頻度：常時監視 (2回/日)	公共用水域及び地下水の水質測定計画に示された方法等	— (注1)
	SS、ダイオキシン類	排水口 (敷地内排水最終柵)	時期：工事期間 頻度：6回/年		— (注2・注3)
	健康項目（ベンゼン・砒素・鉛・ふっ素・ほう素）、濁度、電気伝導率	河川 (天野川下流)	時期：工事期間 頻度：粗造成工事時並びに熱回収施設及びリサイクル施設の掘削工事時(1~24ヶ月目予定) 1回/月 その他の時期 6回/年		
地下水	健康項目（ベンゼン・砒素・鉛・ふっ素・ほう素）、ダイオキシン類	観測井2地点 周辺井戸1地点	時期：工事期間 頻度：4回/年	—	
騒音 振動 低周波音	建設作業騒音 建設作業振動	敷地境界（民家側2地点）	時期：工事の最盛期 頻度：平日1回 (時間帯：8~17時)	騒音：JIS Z8731 振動：JIS Z8735	—
	発破工事時の騒音 レベル・振動レベル・低周波音の音圧 レベル	周辺住居（4地点）	時期：発破工事期間の実施開始時 頻度：平日1日2回 (時間帯：8~17時)	騒音：JIS Z8731 振動：JIS Z8735 低周波音：「低周波音の測定方法に関するマニュアル」に準拠	—

廃棄物	種類、発生量 再生利用量、処分量	工事現場	時期：工事期間 頻度：1年間（年1回）	廃棄物の処理実績を 集計	—
大気質 騒音・振動 人と自然と の触れ合い の活動の場	工事用車両交通量	工事区域	時期：工事期間 頻度：2日／年 （最大工事時）	事業計画地の入口で カウントする	—

※ 水質及び地下水に係る調査の開始は、土地改変に係る工事の着手時

注1 水量が少なく、天野川への放流水がなかったため、調整池出口での水質測定は実施せず。

注2 排水口（敷地内排水最終柵）は、未施工のため、排水口（敷地内排水最終柵）での水質測定は実施せず。

注3 河川（天野川下流）での水質の測定については、6月上旬に実施予定。

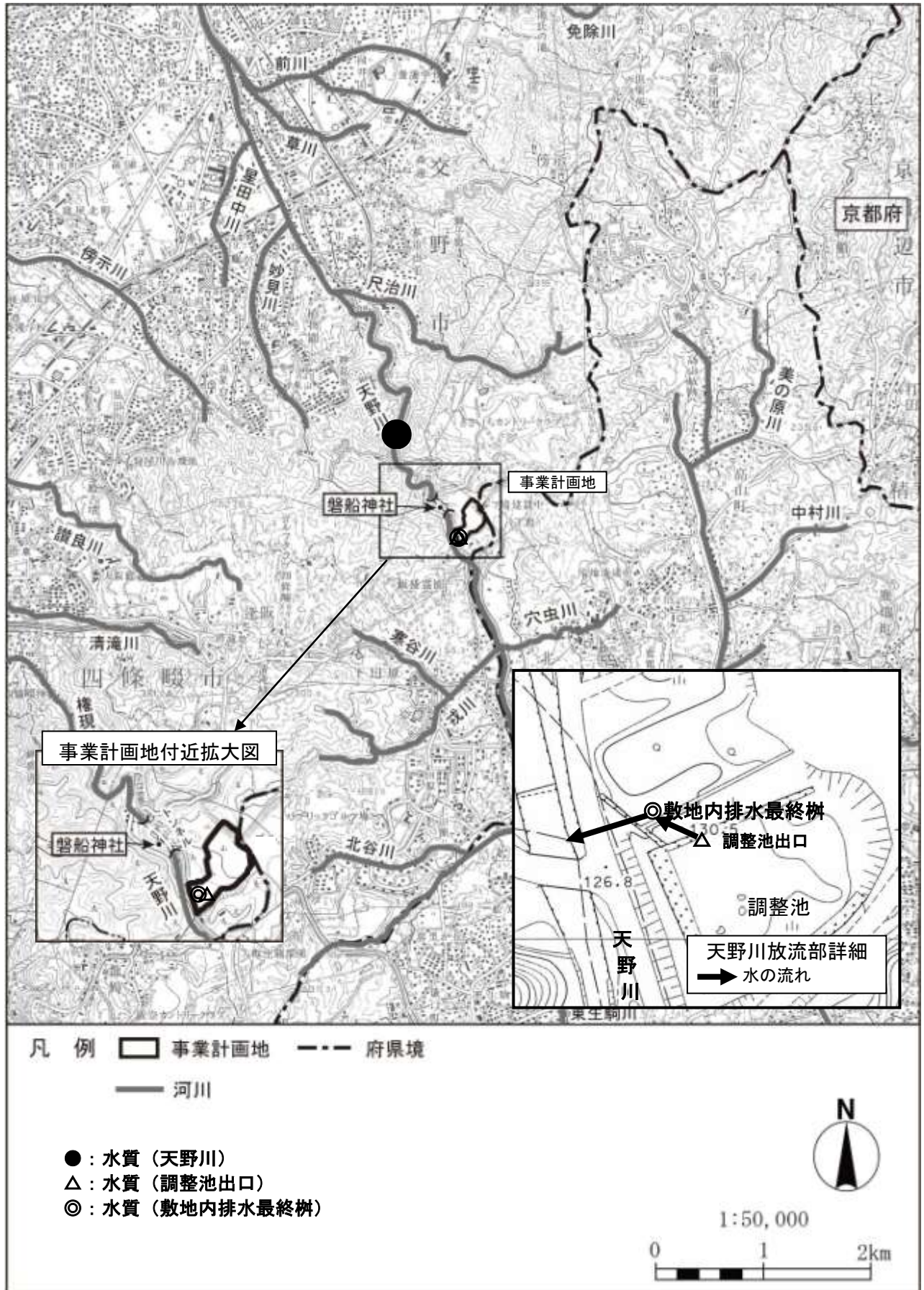


図1 調査地点 (水質)

6. 調査結果

(1) 水質

少雨のため調整池の水量が少なく、調整池から天野川への放流水がなかったため、調整池出口での採水を実施せず。また、排水口（敷地内排水最終柵）についても、未施工のため、排水口（敷地内排水最終柵）での採水を実施せず。なお、河川（天野川下流）については、6月上旬に実施予定。

採水日

調整池出口	実施せず
排水口（敷地内排水最終柵）	実施せず
河川（天野川下流）	6月上旬に実施予定